



「高校でも陸上を頑張ります」と力強く話す大竹さん



鳥取県のコカ・コーラウエストスポーツパーク陸上競技場で8月20日～23日、全日本中学校陸上競技選手権大会が開催され、大栄中の大竹彩音さん(3年生)が県・関東大会に引き続いて女子走高跳で優勝しました。記録は、自身の身長を8cmも上回る1m72cm。全国優勝の快挙に大竹さんは「多少のプレッシャーはありましたが、自分の力を信じれば大丈夫と思って跳びました。支えてくれた周囲の皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです」と話していました。全国大会や関東大会、県大会で優勝した市内中学生は、次の通りです。

大竹彩音さんが走高跳で全国V

全国・関東・県大会で活躍する市内中学生

成績／競技／氏名(学年)／中学校

全日本中学校陸上競技選手権大会

○全国優勝／女子走高跳／大竹彩音(3年生)／大栄

関東中学校陸上競技大会

○関東優勝／女子走高跳／大竹彩音(3年生)／大栄

千葉県中学校総合体育大会

○県優勝／陸上(女子共通走高跳)／大竹彩音(3年生)／大栄

○県優勝／陸上(男子低学年4×100mリレー)／香取礼季(1年生)・谷村純(2年生)・

屋敷匠吾(1年生)・佐藤友哉(2年生)／遠山

○県優勝／ソフトテニス(男子個人の部)／椿貴仁(3年生)・宮野健太(3年生)／大栄

○県優勝／柔道(女子63kg級)／飯島彩加(2年生)／成田西

全日本中学校通信陸上競技大会千葉県大会

○県優勝／女子共通走高跳／大竹彩音(3年生)／大栄

○県優勝／女子共通4×100mリレー／吉田千夏(3年生)・鬼塚咲伎(3年生)・木村めい

(2年生)・板倉寿々(3年生)／成田西

○県優勝／女子共通砲丸投／椎名咲稀(3年生)／成田西

成田ふるさとまつり2010

今年也大盛り上がり

ニュータウン地区の夏の一大イベント「成田ふるさとまつり2010」が8月21日の前夜祭を皮切りに23日まで、ボンベルタ成田店周辺で行われました。中央ステージでは、華やかな踊りや歌が披露され、観客を魅了していました。おまつり通りでは、神輿や山車が通ると、拍手や声援が送られ、祭りをいっそう盛り上げていました。



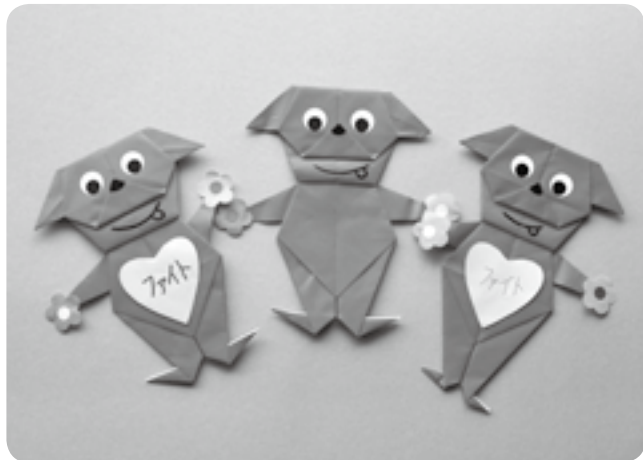
ちびっこダンサーたちが披露した息ぴったりのダンス



威勢のいい掛け声に合わせて

ゆめ半島千葉国体・ゆめ半島千葉大会

折り紙で選手を歓迎



チーバくんも選手たちを応援

「ゆめ半島千葉国体」「ゆめ半島千葉大会(第10回全国障害者スポーツ大会)」に参加する選手たちに成田のおもてなしの心を伝える「折り鶴」と折り紙で作られた「チーバくん」が、それぞれ市に託されました。折り鶴は、成田ユネスコ協



きれいに整えられた折り鶴

会が市民ボランティアの協力で5,000羽を作製したもので、8月30日に贈られました。「チーバくん」は、市レクリエーション協会が市内のスポーツサークルや学校に呼びかけ、ボランティアの手で2,000体が作製され、9月3日に贈られました。

成田山みたま祭り盆踊り大会

夏の夜を華麗に彩る

戦没者の御霊を供養するために昭和初期から続いている「成田山みたま祭り盆踊り大会」が8月23日・24日、弘恵会田町駐車場で盛大に行われました。成田市民軽音楽団、成田不動太鼓の力強い演奏に合わせて市内7町内の女人講や成田商工会議所女性会、空港関係団体など浴衣姿の大勢の踊り手たちが優雅に踊りました。参加していた踊り手は「太鼓の演奏を聴くと、体が自然と動き出します。やはり、盆踊りは夏の風物詩ですね」と笑顔で語っていました。



優雅に楽しく元よく

勤労青少年バレーボール大会

チームワークで優勝目指せ



ボールの動きに目が離せない

参加したのは16チーム。どのチームも声を掛け合いながらボールをつなぎ、白熱した試合が行われました。試合結果は次の通りです。

優勝 叶和夢(とわむ)

準優勝 RUDE(ルード)

3位 ヒデッキ

スポーツを通して交流することにより、心と体の健康を保つことを目的として、「勤労青少年バレーボール大会」が8月22日、美郷台小学校で開催されました。

成田市総合防災訓練

いざというときに備えて



車の中に閉じ込められた人を救出

消火器を使った訓練

成田市を震源域とする直下型地震が発生したことを想定して8月29日、平成小学校で「成田市総合防災訓練」が実施されました。参加したのは、地元自治会や関係機関など57団体約800人。災害時要援護者救護訓練や初期消火訓練など、大地震に備えて市民と各機関が協力体制を確認しました。消防救助訓練では、市の消防隊が車や倒壊した家屋の中に閉じ込められた人を迅速に救出し、日ごろの訓練の成果を発揮しました。